

赤潮情報第40号

(八代海：カレニア ミキモトイ 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

八代海では、カレニア赤潮による危機的状況が継続 餌止めや状況に応じて緊急出荷等の対策を実施して下さい。

本日、熊本県、天草市水産研究センター、熊本県海水養殖漁業協同組合が八代海を調査したところ、八代海の全域でカレニア ミキモトイが確認されました(詳細は下図を参照して下さい)。

本種は極めて有害で、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れが高まっています。周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等を行っている方は、餌止めや状況に応じて緊急出荷等の対策を行うとともに、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意して下さい。

【暴露試験の結果】

(情報提供:国立研究開発法人 水産技術研究所)

8月6日に水産技術研究所が上天草市姫戸沖で採水したカレニア ミキモトイ(海水1mL当たり10000細胞)をアワビ(殻長約1~2cm)へ暴露したところ、12時間で半数のへい死がみられました。

貝類を養殖されている方も、海の色の変化や貝類の状態に十分注意して下さい。

【参考】▲印

熊本県海水養殖漁業協同組合調べ

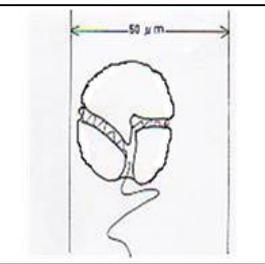
⑬	600	1700	3000	(7:30)
⑭	580	380	300	(7:00)
⑮	800	950	580	(13:00)
⑯	40	170	500	(7:00)
⑰	10000	12000	8000	(13:00)
⑱	340	500	480	(7:00)
⑲	400	280	240	(7:00)
⑲	530	1200	750	(12:00)
⑳	10	0(5m)	30(10m)	(8:00)
㉑	300	230(5m)	300(10m)	(14:30)

(楠浦湾)

血塚	0	-	1800
横島南	0	-	1500
横島北	10	-	1400

カレニア ミキモトイ

警報 : 1,000 細胞/mL 以上
注意報 : 100 細胞/mL 以上



数字は左から順にカレニア ミキモトイの水深0m, 2m, 5m層の海水1mL当たりの細胞数、(採水時刻)です。

7900	2600	1600	(12:23)
18000	56000	2000	(12:12)
20	1000	210	(11:45)
45	1900	1100	(11:55)
220000	13000	1300	(12:00)

赤潮情報 ホームページ

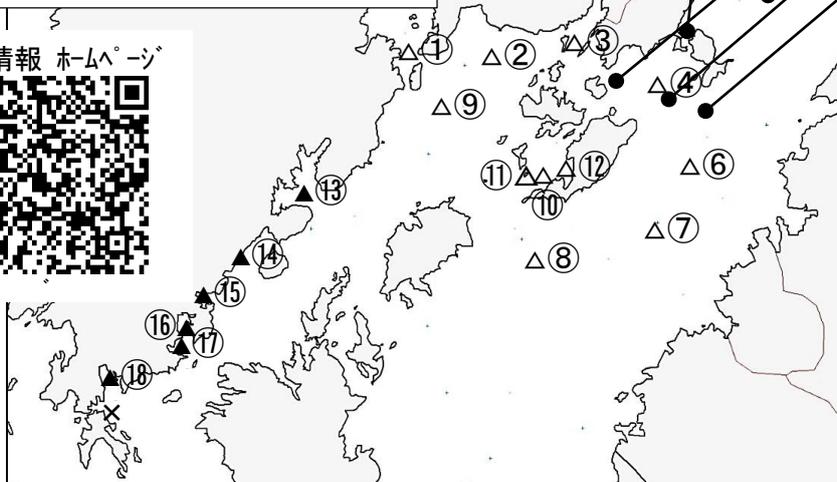


図 赤潮発生海域

※上天草市姫戸町沖から楠島周辺で、濃密な着色域が確認されました。

※×印：全ての採水層でカレニア ミキモトイが0細胞

※-印：未調査

【参考】△印

天草市水産研究センター調べ

①	1	4	3	(8:30~11:00)
②	400	45000	42000	〃
③	300	2200	800	〃
④	4500	2800	4000	〃
⑤	7000	4600	4400	〃
⑥	1000	7000	2500	〃
⑦	12	350	6800	〃
⑧	600	100	50	〃
⑨	17	150	1000	〃
⑩	36	122	1300	〃
⑪	20	300	800	(9:00)
⑪	6700	6200	6400	(13:00)
⑫	60000	7000	16000	(9:00)
⑫	250	6700	9000	(13:00)